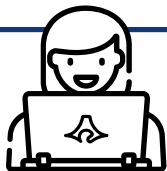


東部 地域局 通信

第38号

2025. 3. 27

発行 静岡県東部地域局地域課



こんにちは！ 静岡県東部地域局です。

東部地域局通信は、静岡県東部の14市町の様々な情報を局員それぞれが独自の視点で取材編集しています。世界文化遺産である富士山や、ユネスコ世界ジオパークの伊豆半島、世界農業遺産の「わさび」など、世界に誇る地域資源に恵まれている東部地域の魅力をお届けします。

局員一人一人の個性あふれる記事にも御注目ください。お楽しみに！

～インバウンド客を静岡県へ～

静岡県伊豆半島インバウンド誘客促進事例集を作成しました！

今年度、当局では三島駅を起点とした伊豆半島へのインバウンド誘客拡大に向け「三島駅インバウンド誘客検討会」を設置し、課題や方策について議論を重ねてきました。この度、関連事業として『静岡県伊豆半島インバウンド誘客促進事例集』を作成しました。

(担当: 駒谷)

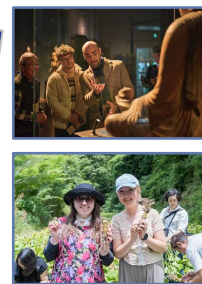
POINT 01

伊豆半島地域の14事例を紹介

伊豆半島地域には、地域の資源に着目し、ユニークな工夫と熱意をもって、インバウンド誘客や受入体制強化に取り組む事業者が存在しています。事例集では、宿泊施設や観光施設、アウトドア体験、ツアー造成、地域一体の取組などの**14事例**を取りあげ、特徴的な取組や独自性、磨き上げのプロセスを紹介しています。地域の多様な資源をどのように活用しているのか、どのような仕掛けを創り出しているのか、インバウンドを引きつけるための具体的な手法やアイデアをつかみ取っていただければ幸いです。



事例集は
こちらから
ご覧ください！



POINT 02

外国人視点から伊豆半島の魅力を紹介

インバウンド誘客拡大を図るためには、ターゲットとする外国人が何を好み、何に引きつけられるのか、**外国人の視点**を理解することが大切です。そこで、伊豆半島在住の外国人3名による座談会を開催し、伊豆半島の魅力やインバウンドの満足度向上につながるポイントについてお話をいただきました。座談会では、「自然や歴史、文化などの素晴らしい資源がたくさんある」「地域の魅力を外国人に伝える人の存在が重要」「地元の人が自分の住む地域に誇りを持ってほしい」といった意見が交わされました。



ラッセル・ウィルスさん

イギリス出身 / 南伊豆町在住 / 画家

「農業体験などを提供することで、「地域の人と関わりたい」という思いを持つインバウンドを呼び寄せることができると思います。」

ファヴァロ・マルコさん

イタリア出身 / 伊豆市在住 / イベント企画など

「地元の人が自ら住む地域に誇りを持つことが大切だと感じます。伊豆には素晴らしい魅力、自慢できるものがたくさんあります。」

ハル・ナイヤさん

アメリカ出身 / 伊豆の国市在住 / 地域おこし協力隊

「地域のお祭りなどに参加できる機会があれば、インバウンドにとっても貴重な体験になると思います。地域の魅力を伝えるガイドの存在も大切だと思います。」

1 国際貿易港 田子の浦港

富士市の田子の浦港は、駿河湾と富士山に囲まれた国際貿易港です。

交通アクセス抜群な立地！

国道1号線が最短で1分、東名高速道路「富士IC」が最短7分、新東名高速道路「新富士IC」が最短10分のため、陸上輸送網とのアクセスが抜群です。

多種多様な貨物に対応！

令和7年の取扱貨物量は約246万トン。石炭、セメント、とうもろこし、石油製品、鋼材、紙・パルプなどのマテリアル原料やエネルギー燃料など、様々な貨物を取扱っています。なお、石油基地は危険物貯蔵に特化した地域となっています。危険物の保管等についてご検討中の企業様にご相談ください。

食べてよし！見てよし！

「田子の浦港漁協食堂」では、漁港を見ながら新鮮なしらすを堪能できます。また、漁協食堂と「ふじのくに田子の浦みなと公園」をつなぐエリアには、人工芝や富士ヒノキのベンチのほか、3種類の撮影用パネルも設置されており、富士山を背景に撮影できるスポットとなっています。令和8年度には、にぎわい創出に向けてエリア内に飲食施設が設置される予定です。



▲ 田子の浦港全景



▲ 鮮度抜群「しらす丼」

周辺にはフォトスポットも整備



2 道の駅 朝霧高原 / あさぎりフードパーク

富士宮市の「道の駅朝霧高原」と「あさぎりフードパーク」は、国道139号線沿いに隣り合って位置しています。道の駅朝霧高原は開業25周年、あさぎりフードパークは開園15周年を迎えました。



道の駅 朝霧高原

令和6年3月1日に売店・食堂をリニューアルオープンしました。売店では地場産品の売り場を広げ、食堂ではテラス席を増設し、富士山を眺めながら食事を楽しめます。施設横には展望台があり、富士山を望めるフォトスポットとして、また周辺に訪れた観光客の憩いの場となっています。



あさぎりフードパーク

富士山の恵みを活かした5つの工房(酒蔵・芋工房・菓子工房・お茶工房・牛乳工房)と地元食材をふんだんに使ったビュッフェレストラン、緑あふれるドックラン(無料)があります。パーク内にはオートキャンプ場も併設されており、雄大な富士山を目の前に大自然の中でキャンプが楽しめます。



“競争女子”の聖なるステージ **KYOJO CUP**

国内唯一の女性ドライバー限定カーレース「**KYOJO CUP**」。今、国内だけでなく世界中から注目が高まっているこのレースは、シーズン5戦すべてを富士スピードウェイ(小山町)で開催しています。

当局では、世界に誇る貴重な地域資源である「**KYOJO CUP**」を応援し、一緒に地域を盛り上げていきます！

(担当:増田)

KYOJO CUP とは？

全員が同じ車両を使用し、イコールコンディション(同じ条件)で競い合う、“**競争女子**”によるカーレース。

普段は仕事や学業、家事、育児などに励む、多様なバックグラウンドを持つ女性たちですが、サーキットに出れば一人のドライビングアスリートとして、コンマ1秒を争い熱いレースを展開します。

モータースポーツと聞くと、馴染みが薄い方にとっては少し敷居が高く感じるかもしれませんが、**KYOJO CUP**は見やすく分かりやすいので初めての方にもおすすめです！ぜひ皆さんも、富士スピードウェイに足を運んで、迫力あるレースを目の前で楽しんでみませんか？



創設者 関谷 正徳 氏



ル・マン24時間レースで日本人初優勝を飾るなど日本トップドライバーとして長年にわたり活躍。引退後は若手レーシングドライバーの育成やモータースポーツの振興に尽力。女性ドライバーが活躍できる環境を創るべく、2017年に「**KYOJO CUP**」を創設されました。御殿場市在住。

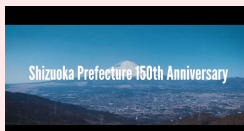
ル・マン24時間レースで日本人初優勝を飾るなど日本トップドライバーとして長年にわたり活躍。引退後は若手レーシングドライバーの育成やモータースポーツの振興に尽力。女性ドライバーが活躍できる環境を創るべく、2017年に「**KYOJO CUP**」を創設されました。御殿場市在住。

2026 **KYOJO CUP** スケジュール

第1戦	5月9日(土)・10日(日)
第2戦	7月18日(土)・19日(日)
第3戦	9月5日(土)・6日(日)
第4戦	10月10日(土)・11日(日)
第5戦	10月31日(土)・11月1日(日)

\\ 動画を制作しました //

静岡県 × **KYOJO CUP** ~ DRIVING THE FUTURE



KYOJO CUP創設10年目、静岡県誕生150周年を記念して、レースと県東部地域の魅力を発信するプロモーション動画を制作しました。

創設者・関谷氏と5名の女性ドライバーから、レースにける熱い思いと地域の魅力を紹介していただきました。

迫力あるレースシーンと、美しい東部地域各市町の景色を織り交ぜ、地域と共に歩む**KYOJO CUP**を描いた映像となっていますので、ぜひご覧ください！



▲ 動画はこちら

世界文化遺産 **富士山**の魅力を発信する旅のショートムービー

～富士山麓で出会う、信仰と芸術の世界～



県富士山世界遺産課では、「富士山」の世界遺産としての価値や魅力を発信するため、**旅のストーリー仕立てのショートムービー**を制作しました！静岡県富士山世界遺産センターや、富士山周辺の世界遺産構成資産を巡る内容となっており、演出や音楽制作は有名アーティストMVやCM音楽を数多く手掛ける県内出身のクリエイターが担当しています。

世界文化遺産「富士山」の価値を身近に感じていただくとともに、周辺地域への来訪のきっかけにしてください！（担当：駒谷）



動画をCHECK！▶

静岡県公式YouTube「世界遺産 富士山とことんガイド」



ここがポイント！

- ✓ 富士山麓地域を舞台にした「信仰の対象」と「芸術の源泉」に触れる旅のストーリー
- ✓ 国内外に訴求するため外国人キャストを起用し、英語セリフ、日本語テロップで構成
- ✓ SNS視聴に最適な縦型動画

● 本県で発生した「豚熱」防疫措置支援のお礼 ●

3月11日に本県で発生した「豚熱」につきましては、関係機関の皆様のご理解とご協力のもと、3月19日をもって、全ての防疫措置が完了いたしました。

今回の防疫作業に当たりましては、県の職員はもとより、富士宮市やJAふじ伊豆職員の皆様、建設業協会、バス協会会員の皆様、国土交通省沼津河川国道事務所様など、大変多くの関係団体の皆様に、現場での防疫作業、資機材・物資提供、運搬等、多大なる支援を賜りました。昼夜を問わず、過酷な現場で作業に当たってくださった全ての関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

また、地域の皆様には、防疫作業へのご理解をいただき、温かく見守っていただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

35年ぶりの豚熱の防疫作業ということで、何かと至らぬ点が多々あったかと思いますが、振り返りをした上で、皆様との連携を一層密にして危機事案への対応を強化してまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。

東部地域局長 市川 顯


静岡県東部地域局

〒410-0055 静岡県沼津市高島本町1-3
055-920-2139
toubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp
<https://www.pref.shizuoka.jp/>



◀ SNSでも様々な情報を発信しています！
QR読み取り、またはクリックでチェック！

東部地域局は、富士山麓地域から伊豆半島地域にわたる県東部地域の14市町を担当エリアとしており、自然災害などの危機事案への対応、地域振興や伊豆半島地域の観光振興などを担っております。

沼津市・熱海市・三島市・富士宮市・伊東市
富士市・御殿場市・裾野市・伊豆市・伊豆の国市
函南町・清水町・長泉町・小山町

静岡県東部を、楽しもう！